

一會社側

記

會社側ニ於テハ豫備交渉ニ於テ最大ノ讓歩シ爲シ裁  
 意ヲ表明シタルニ拘ラス事茲ニ至リ座折スルニ於テ  
 ハ今後従業員ノ統制上憂慮ニ堪ハサルモノアリトシ  
 マシ概會ニ積年ノ弊害シ一掃スヘシ組合渾正主義ヲ  
 以テ臨ミ鋭意抗争スル意向ニシテ綿紡部管理係ノ困  
 鎖及不良分子五拾名位ノ完全ニ掃蕩シ得ル條件  
 備スル迄争議ヲ繼續スル計畫ニシ各報ノ準備シ在  
 ツ、アル模範ナリ

九月三十日午後九時頃工場事務所ニ於テ係長級シ名  
 集シ第一工場ヲ運轉スヘシ協議スルニ決アリシカマ

対シ係長級ノモノハ現在ノ状況ヨリシテ運轉ハ頗ル  
 困難ナルハシトテ不賛成ノ意志ヲ表明シ本案ハ一時  
 中止セル模範ナリ

ニ労働者側

九月三十日朝来ヨリ一般争議團員ニ対シ警察當局ハ  
 ノ反抗氣分シ激發セシムハシ別紙指令ヲ發シ宣傳シ  
 ツ、アリ實ニ今日別紙ノ如キ(内相ノ条件)争議自  
 然シ發行セリ

九月廿七時ヨリ龜戸町七ノ二〇七號同級ニ於テ演  
 説會ヲ開催シ氣勢ヲ揚ケツ、アリ糸士望月原治外ニ  
 十名聴衆三五〇名中止ニ由今十時無事散會セリ  
 心争議團ニ於テハ各部署ノ活動並ニ連絡統制ヲ完全ナ